

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	449 救急医療事業	会計	01	一般会計
基本	02 身近なところで高度な医療を提供する	款	04	衛生費
策		項	01	保健衛生費
目		01	保健衛生総務費	
細目	4 救急医療の充実	104	救急医療事業	
細々目		01	救急医療事業	
基本計画該当頁		63		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 130900	評価者	清水 健司	
名称	健康福祉部 健康推進課	氏名	連絡先	22 - 9653 (内線) 2665

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
市民	(※対象件数)	休日・夜間において、症状に応じて応急的な診療が受けられる。
根拠法令・要綱等 伊賀市応急診療所の設置及び管理に関する条例		
開始年度	平成 18 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	
事業内容	1. 応急診療所(月曜日～土曜日)午後8時～午後11時、(日曜、祝日)午前9時～正午、午後2時～午後5時、午後8時～午後11時(18年4月から小児科開始、19年4月から一般(大人)開始) 2. 病院群輪番制運営事業として、市内の2病院と名張市立病院の3病院で時間外の救急医療体制を確保した。	状況変化等 医師の過重労働の軽減のため、一次・二次医療の役割分担を整備し、休日・夜間の応急診療所を開設し、医療体制を確立した。さらに平成20年4月から、名張市立病院を入れた3病院での二次医療輪番制を実施。しかしながら、伊賀市応急診療所は院外処方となっているため、名張市立病院が当番日のときには、伊賀市内での調剤薬局が閉店するために、薬剤師会において応需可能となる薬局を当番調整していただく必要が平成20年度から新規発生した。また、21年度3病院輪番体制を維持継続するために、民間病院への支援が新規に発生。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
受診者数	人	目標 9000	目標 8000	8000	8000
		実績 8993	実績 8594		
		目標 —	目標		
		実績	実績		
		目標 —	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
受診者数	応急的な診療であるので、日常からの「かかりつけ医」を持つことを促す。	人	目標 9000	目標 8000	8000	8000
			実績 8993	実績 8594		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	自治体は、応急診療所等の一次救急を地域医療として診療体制の充実に努める責務がある。なお、救急医療体制の充実として一次・二次医療の役割分担を明確にし、長期的な医療体制を維持していく必要がある。
有効性	4	応急診療所の利用については、受診者に等しい患者数が二次救急の減数につながり、二次救急当番医師の過重労働の軽減になっているとともに、時間外での一次救急の必要が見える。
達成度	4	予定どおり達成できた。
効率性	3	平成19年6月から、調剤を院外処方に変更し、薬剤のコストの減につなげた。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	伊賀地域の将来の望ましい医療体制を方向づけるために、平成20年1月に策定した「伊賀地域医療体制マスタープラン」をたたき台として、伊賀地域医療体制整備計画検討委員会を設立し、方向性を検討する。また、日頃からの「かかりつけ医」での受診をチラシ、ポスター等でさらに啓発する。

進捗状況	年度	平成19年度 決算内容			平成20年度 決算内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			平成24年度 計画内容			
		事業内容	数量	金額																
事業内容	委託	報酬		(千円) 54,725	報酬		(千円) 53,716	報酬		(千円) 54,547										
		賃金		82	賃金		121													
		需用費		2,755	需用費		2,791	需用費		2,728										
		役務費		975	役務費		775	役務費		818										
		委託料		13,122	委託料		21,065	委託料		21,453										
		使用料		2,347	使用料		2,348													
		備品購入費		299	備品購入費		170	備品購入費		270										
		負担金		46,690	負担金		29,885	負担金		47,671	負担金		47,671	負担金		72,013	負担金		72,013	
		償還金		0	償還金		3	償還金		90										
		進捗率(%)			事業費計(A)	Σ	120,995	事業費計(A)	Σ	110,875	事業費計(A)	Σ	130,046	事業費計(A)	Σ	130,046	事業費計(A)	Σ	154,388	事業費計(A)
事業投入人員		人件費(B)	0.5	人 3,600																
フルコスト(A)+(B)				124,595			114,475			133,646			133,646			157,988			157,988	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	120,995	110,875	130,046	130,046	154,388	154,388
国庫支出金						
県支出金		2,786	2,786	2,786	2,786	2,786
地方債						
受益者負担	61,007	66,091	57,936	61,000	61,000	61,000
その他	12,420			24,342	24,342	24,342
一般財源	47,568	41,998	69,324	66,260	66,260	66,260
計	120,995	110,875	130,046	130,046	154,388	154,388
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・地方債の区分と充当率等	その他は、名張市からの病院群輪番制運営費分担金(人口割)	県支出金は、小児救急医療支援補助金	県支出金は、小児救急医療支援補助金	県支出金は、小児救急医療支援補助金	県支出金は、小児救急医療支援補助金 その他は、名張市からの病院群輪番制運営費分担金及び輪番制維持確保分担金(人口割)